

青森公立大学地域研究センター国際公開講座

(第18回地域経営学会研究会共催) 開催案内

**テーマ： 国際会議観光都市に向けた地域経営を考える
～諸外国の研究者を招致した国際研究会の開催と MICE 振興策の検討**

本公開講座の目的は、世界の研究者・専門家（その道のプロフェッショナル）に青森での国際研究会・会議ツアー（MICE）の機会を提供し、異文化交流と地域をベースとした国際ビジネス振興の可能性を探ることです。この企画を通じて、国際的視点から青森の潜在的魅力を掘り起こし、多くの海外からの方々に青森滞在の良さを体験し、リピーター（会議への再参加、観光再訪問）になってもらうことを目指しています。

今日、インバウンド（訪日外国人旅行）が発端となって、海外における現地ビジネスの起業や振興にも繋がっています。青森市では観光国際都市を標榜し、外国人観光客の誘致促進を図っています。その成果の一つとして、昨年度、観光庁により「国際会議観光都市」の認定がなされました。

今回の公開講座では、国家重点大学の指定を受けている四川省成都と北京の大学から2人の教授を招きます。全体のテーマは、「地域社会における協働、地域イノベーションの創造」です。現在、中国は、市場経済における競争優位を目指し、イノベーション創造に大きく舵を切っています。大学においても、イノベーションの創発に向け、ビジネスに直結するインキュベーションを組み込んだセンターの拡充と実践的な人材育成を進めています。一方で、地域経営におけるリスクマネジメントやNGOの動向も大切な課題となっています。リスクマネジメントとNPO・NGOなどの非営利組織とどう連携しつつ社会開発を行うか、地域経営における「協働と地域イノベーションの創発」は、中国においても重要な視点になってきています。

そこで、今回は、変貌著しい中国の都市開発・大学の動向をベースにしつつ、行政学と経営学の視点から、地域経営、協働、地域イノベーションをキーワードに、日中での対話を図り、国際的視点から「地域経営」振興を図るための公開講座を開催することにしました。

日時 2016年12月26日(月) 18:30～20:30 (通訳あり)

会場 ホテル青森 会議室

総合司会 大川原 儀明 (青森朝日放送、青森公立大学大学院)

第1部 国際公開講座

(1) 地域経営における「協働と地域イノベーションの創発」～2008.5.12 四川大震災に関する危機管理における政府の役割の観点から

(2) 市場経済、NGO との協働、地域イノベーション～中国の少数民族における NGO の役割

Li Junqing (中国人民大学教授)

第2部 研究フォーラム「地域経営におけるイノベーション創発に向けた大学教育と人材育成（日中の対話）」

司会 昆 忠彦 (青森公立大学 大学院)

(1) 地域経営における協働実践～国際観光を巡る産官学の戦略的プロジェクト

遠藤ゼミ学生 (青森公立大学)

(2) 公募

*都合により企画内容に変更がある場合もあります。ご了承下さい

<併せてご参加下さい。>

***招へい研究者と行く、国際会議ツアーのお知らせ**

*通訳あり

日 時 **12月27日(火) 10:00—16:30**

場所: 八甲田地区内

参加者: 市民、地域経営学会会員、学生他

八甲田山樹氷見学、酸ヶ湯温泉、懇話会

- ・ツアー 10:00 ホテル青森ロビー集合・出発
- ・完全防寒着、手袋、着替えを持参して下さい。

招へい研究者

1, **Professor Zhao Shurong** 電子科技大学 (国家重点国立大学、中国、成都)
Dean Assistant, School of Political Science and Public Administration
University of Electronic Science and Technology of China
Chengdu, P. R. China, 611731

2, **Professor LI Junqing** 中央人民大学 (国家重点国立大学、中国、北京)
Dean, School of Management
Minzu University of China
Beijing, P. R. China, 10008

参加申し込み

<申込み先> 地域経営学会事務局 昆 忠彦 宛

E-mail: kon_family2009@aioros.ocn.ne.jp

<連絡先>

*公開講座責任者: 青森公立大学 遠藤哲哉 連絡先: 事務局(代表) 017-764-1555 海外
MICE コーディネート 地域経営学会 青森公立大学大学院棟 1301 遠藤研究室
017-764-1575 eメール: endooffice2010@gmail.com

国際公開講座・国際研究フォーラム同時開催案内

青森公立大学地域研究センター&

地域経営学会研究会共催

**テーマ： 国際会議観光都市に向けた地域経営を考える
～諸外国の研究者を招致した国際研究会の開催と MICE 振興策の検討**

本国際公開講座の目的は、世界の研究者・専門家（その道のプロフェッショナル）に青森での国際研究会・会議ツアー（MICE）の機会を提供し、異文化交流と地域をベースとした国際ビジネス振興の可能性を探ることです。この企画を通じて、国際的視点から青森の潜在的魅力を掘り起こし、多くの海外からの方々に青森滞在の良さを体験し、リピーター（会議への再参加、観光再訪問）になってもらうことを目指しています。

また、国際研究フォーラムでは、公開講座終了後、日本の研究者、実践家、学生が参加し、地域経営の視点からインバウンド国際会議観光の可能性を探っていきます。

今日、インバウンド（訪日外国人旅行）が発端となって、海外における現地ビジネスの起業や振興にも繋がっています。青森市では観光国際都市を標榜し、外国人観光客の誘致促進を図っています。その成果の一つとして、一昨年度、観光庁により「国際会議観光都市」の認定がなされました。

昨年12月に、第1回目の国際公開講座・研究フォーラムを、中国からの教授を招聘して実施しました。今回第2回目以降は、女性の地域活躍、地域経営、協働、地域イノベーションをキーワードに、米国、台湾、インドからの大学研究者、プロフェッショナルを招聘し、開催します。

第2回 国際公開講座・国際研究フォーラム（第20回地域経営学会研究会）

日時：2月9日（木） 13：30—16：00

会場：青森市新町キューブ会議室（3階）

第3回 国際公開講座・国際研究フォーラム（第21回地域経営学会研究会）

日時：2月10日（金） 15：30—17：30

会場：酸ヶ湯温泉会議室

第4回 国際公開講座・国際研究フォーラム（第22回地域経営学会研究会）

日時：2月11日（土） 13：30—16：00

会場：ホテル青森会議室

<招へい研究者>

マイケル・ポールス 元米国シティ・マネジャー（南カリフォルニア大学特任准教授）

ラルネイゾビ 博士（インド、ミゾラム大学教授）

ジョニー・ショー 博士（南カリフォルニア大学院・博士、中国文化大学）

ソフィア・ユー 博士（南カリフォルニア大学院・博士、中国文化大学学部長）

総合司会 大川原 儀明 (青森朝日放送、青森公立大学大学院)
フォーラム司会 昆 忠彦 (地域経営学会幹事)

第2回国際研究フォーラムでは、八甲田・中心商店街、そして青森全体を結ぶ地域経営システムについて、大学学生(公立大学遠藤ゼミ)と地元カフェ(コスモス)で開発してきたインバウンド向けライスバーガー及び、八甲田・中心商店街を結ぶ地域経営システム、メディア戦略に関する学生実践報告が予定されています。

第3回国際研究フォーラムでは、酸ヶ湯温泉会議室で、八甲田・中心商店街、そして青森全体(日本、そして世界)を結ぶ地域経営システムについて、企業家・実践家を招いた対話集会を予定しています。外国人ツアーの生の声を聞き、ツアー企画の開発、地域経営振興について語り合います。

第4回国際研究フォーラムでは、「インバウンド国際会議ツアー(MICE)戦略」について、第3回までの国際公開講座及び国際研究フォーラムの内容を踏まえ、招聘研究者とともに、現在の地域課題と今後の実践的戦略(いかに地域ビジネスを“世界”とつなげるか)について、様々な観点から討論を行います。

**現在、国際研究フォーラムでの報告者を公募しています。研究者、大学院生・学生、実践家等、奮ってご応募下さい!*

<併せてご参加下さい。> *招へい研究者と行く、八甲田ツアー *通訳あり

日時 2月10日(金) 10:00—15:00

場所: 八甲田地区内

参加者: 市民、地域経営学会会員、学生他

八甲田山樹氷見学、酸ヶ湯温泉

- ・ツアー 10:00 ホテル青森ロビー集合・出発
- ・完全防寒着、手袋、着替えを持参して下さい。

参加申し込み

<申込み先> 地域経営学会事務局 昆 忠彦 宛

E-mail: kon_family2009@aioros.ocn.ne.jp

<連絡先>

*公開講座責任者: 青森公立大学 遠藤哲哉 連絡先: 事務局(代表) 017-764-1555 海外MICE コーディネート 地域経営学会 青森公立大学大学院棟 1301 遠藤研究室 017-764-1575 eメール: endooffice2010@gmail.com